

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-136	23-077	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 三浦克之
題名 (原題/訳)		
High-density lipoprotein (HDL) as an indicator for alcohol use in a psychiatrically ill population 精神疾患を有する集団におけるアルコール使用の指標としての高密度リポ蛋白		
執筆者		
Benson NM, Yakubu A, Ren B, Aboud C, Vargas V, Greenfield SF, Busch AB.		
掲載誌		
Alcohol Alcohol. 2024 Mar 16;59(3):agae028. doi: 10.1093/alcalc/agae028.		
キーワード	PMID	
アルコール使用、クリーニング/モニタリング、ポピュレーションヘルス	38678370	
要 旨		
<p>背景: アルコール使用および Alcohol Use Disorders Identification Test Concise (AUDIT-C) スコアは、高密度リポタンパク質 (HDL) との関連が報告されているが、精神疾患を有する個人における報告が少ない。本研究では、精神疾患 (MH) および物質使用障害 (SUDs) を持つ患者集団における HDL と AUDIT-C の横断的および縦断的な関係を調査した。</p> <p>方法: 大規模な医療システムの電子健康記録データを用いた後ろ向き観察研究で、2016 年 7 月 1 日から 2023 年 5 月 31 日の間に MH/SUDs で入院した患者 (N=15,915) と、1 年後に再度 AUDIT-C および HDL を測定したサブセット (N=2,915) を対象とした。HDL に影響を与える人口統計学および臨床的特性を調整し、横断的および縦断的な AUDIT-C スコアと HDL との関連を線形回帰モデルで検討した。</p> <p>結果: AUDIT-C スコア=0 と比較して、AUDIT-C の重症度が高い患者では HDL が高かった (例: AUDIT-C スコア中程度=8.70 [7.65, 9.75] mg/dL ; 重度=13.02 [12.13, 13.90] mg/dL [95%信頼区間 (CI)] mg/dL)。患者の人口統計学および臨床的特性の調整有無に関わらず、横断的な HDL と AUDIT-C スコアの関連は類似していた。ベースラインで軽度のアルコール使用で、フォローアップで中程度または重度のアルコール使用の患者の HDL レベルは上昇した (それぞれ中程度で 15.06 [2.77, 27.69] mg/dL の増加、重度で 19.58 [2.77, 36.39] mg/dL の増加)。</p> <p>結論: MH/SUDs を有する患者において、HDL レベルと AUDIT-C スコアに関連がみられた。縦断的には、AUDIT-C の増加と HDL の増加に若干の関連がみられたが、直線的な一貫した関連ではなかった。これらの増加は、一般集団における年ごとの HDL の典型的な変動範囲内であり、日常診療でアルコール使用の縦断的な臨床指標として HDL を使用するには限界があるといえる。</p>		